

競技注意事項

本大会は、2019年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準及び本大会規定による。

1 競技について

- (1) 競技者は、道路の最左端を走らなければならない。(競技運営上、一部を右側走行とする。)右折れ交差点では誘導ラインより右に出るはならない。また、中継所においてタスキを渡し終わった競技者は速やかに左側に寄り、後方の様子を確認して公民館方向に移動する。
- (2) 引継ぎはタスキを用いる。タスキは肩から斜めに脇下へ掛けて走るものとし肩に掛けていない者は失格とする。ただし、引継ぎ前の約400m、引継ぎ後の約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩に掛けること。
- (3) 中継所でのタスキの受け渡し区域は、白色テープで明示してある中継線の前方20m以内とする。
- (4) ナンバーカードは、ユニフォームの胸・背部にそのままの形で確実に付けること。
- (5) 車及び人による伴走、飲食物の補給など助力を行うことはできない。伴走及びそれに類する行為のあった場合は失格の対象となる。
- (6) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のレーン順は、監督会議受付時に抽選により決める。走る方向に向かって番号順に左から右へ並ぶこと。(1列目1～16、2列目17～)
 - ② 出発の要領は次の通りとする。
 - ☆ 10分前、5分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オン ユア マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止しピストルの合図でスタートする。
 - ☆ 第1区走者は、5分前に集合し、3分前に競技服装になる。そして「30秒前」のアナウンスでスタートラインに並ぶ。
- (7) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次区走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終走者と同時とし、オープン参加として取り扱う。(総合記録は認めないが、中止した区間以外の区間記録は認める。)
- (8) 各区間とも中間点、アト1kmの表示を出す。
- (9) レース中に生じた事故については、応急処置のみ本大会本部で行う。
- (10) 出発は大町市陸上競技場200mスタート地点より左回りで約1/2周し第1コーナー横より場外へ出る。決勝点は、第1コーナー側から競技場に入り左回りで1周走行後とする。
- (11) 次に挙げる場所については、**右側走行**とする。(コース図参照)
 - ・⑮から⑰を通過する全ての男子走者、女子5区の走者
 - ・女子2区⑱から⑲で折り返して⑳まで
- (12) 繰り上げスタートは、次のように行う。特別の場合は、審判長が判断する。

男女共最終区のみ、先頭が通過後20分
- (13) 走行不能になる等、著しい遅れにより競技運営上において支障をきたすと認められるときは審判長及び審判長の委任を受けた審判員、医師が競技者を中止させることがある。

2 競技者の招集時刻、場所・中継所について (別表参照)

- (1) 第1次点呼は男女とも第1区走者のみ陸上競技場内招集所(100mスタート付近)で行う。第1区走者はナンバーカードの付いたユニフォームとタスキを持参すること。
 - 女子は、8:20から8:30までの10分間の間に行なう。
 - 男子は、10:20から10:30までの10分間に行なう。第1区走者以外の一次点呼は行なわない。
- (2) 最終点呼は第1区走者についてはスタート地点において出発10分前に行う。その他の走者は、中継地点で通過予定時刻10分前に中継所で行う。ナンバーカードの付いたユニフォームを提示すること。
- (3) 競技者は、中継所が1カ所ということで混み合うので、出来るだけ陸上競技場付近でウォーミングアップを行うこと。
- (4) 走り終わった競技者の収容については、各校で予め競技者・付き添いの者に指導しておくこと。参加人数に余裕のある学校は付き添いの者を出すこと。特に女子参加校は必ずお願いしたい。

- (5) 競技者の荷物、貴重品は各チームで管理すること。
 (6) 中継地点の泉公民館の開場時間は、7：30とする。使用については次のとおりとする。

	時 間	注 意
女子	7：30～11：15	公民館の使用は女子に限ります。 男性は屋外のトイレをご使用ください。
男子	11：15～14：30	

14：45には、公民館を閉鎖するので使用したチームは、片づけ、荷物の撤去をお願いしたい。

3 競技規定

- (1) 学校対抗とする。
 (2) 男子チームは監督1名、選手10名。女子チームは監督1名、選手8名とする。
 (3) オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代とし必ず医師の診断書か各地区委員長の承諾書（監督会議時に配布）を添えて、選手変更届を大会当日8時までに大会総務に提出すること。
 (4) 引継ぎにはタスキを用いる。（監督会議時に大会本部で配布し返却は不要。ただし繰上げ用タスキは回収する。）
 (5) 競走には一切伴走は認めない。
 (6) 全国大会には第1位、北信越大会には第3位までのチームが出場できる。該当チームが出場を辞退したときには繰上げをする。

4 表彰

上位6チームに賞状を授与する。また、1位～3位のチームの登録選手全員に、メダルを授与する。
 区間優勝者には、賞状及びメダルを授与する。

5 諸会議・開閉会式

- (1) 監督会議は、11月2日(土)午後2時30分より体育研修センター2F（旧勤労青少年ホーム）で行う。
 (2) 開会式は、11月2日(土)午後3時20分より大町運動公園総合体育館第2屋内運動場で行う。
 (3) 審判主任会議は、11月3日(日)8時10分より陸上競技場内で行なう。
 (4) 女子の表彰式は、11月3日(日)12時10分より行う。上位6チーム及び区間優勝者は参加すること。
 (5) 閉会式及び男子の表彰式は、11月3日(日)競技終了後準備ができ次第で行う。6位までのチームと区間優勝者のみ参加して行う。

6 その他

- (1) 公道を使用するため、競技者および応援者は車両に十分に注意すること。また、競技者及び応援者は中継所付近において競走や競技運営に支障がないように充分注意すること。
 (2) 車両のレース随同行は大会本部で許可した車両以外は禁止する。（車両幕で明示する）
 (3) 記録は、長野陸協の高校駅伝速報に随時掲載（公式記録ではない）する。また専門部HPにも終了後に掲載する。閉会式後、各校に配布するので必要な学校は本部まで取りに来ること。

長野陸上競技協会の高校駅伝速報

<http://nrk-dir.jp/usr8/ekiden/>



QRコード